

日 時：2022 年 5 月 7 日（土）10 時 00 分～12 時 00 分

会議方式：オンライン（Zoom）

出席者：三成賢次（委員長）、村松剛弁護士（招聘参考人）、川嶋四郎、糠塚康江、三成美保、田中教雄、松本尚子、葛野尋之、武内謙治、平山真理、小澤隆一、林真貴子、三阪佳弘、長谷河亜希子

計 14 名

欠席者：小林傳司

議事録作成：長谷河

議 題

1. 前回議事要旨の確認について

前回議事要旨を承認した。

2. 報告

(1) 村松剛 弁護士（招聘参考人）

「弁護士会における法教育活動 ～神奈川県弁護士会での取り組みから～」

- ① 神奈川県弁護士会が行ってきた中学校 3 年生向け授業（住宅地内にカラオケボックスができたことで生じた騒音等の問題を解決するためのルール作成）、高校生向け授業（コンサートチケット高額転売問題を解決するためのチケット不正転売禁止法の作成）、中学生向け講義（18 歳が成年年齢となることにより生じる諸問題について）、データをもとに自分の主張を検討してみるという授業に用いるための資料（高等教育の無償化について）や、教育現場との連携の現状、課題等につき報告を受けた後、質疑応答を行った。
- ② 法学教育が広がらない要因や、日常生活の中に法的エッセンスを導入するというタイプの法教育、高校生模擬裁判大会の実行方法、事実を基に議論するということの重要性等について意見交換が行われた。

(2) シンポジウム等に関する意見交換

- シンポジウムの回数（1 回もしくはステップを踏む形で 2 回）、時期、シンポジウムの構想、聴衆のターゲット、資料公開の方法等につき意見交換が行われた。

(3) 総会、第 1 部会、法学委員会における会議に関する報告

- 総会、第 1 部会、法学委員会における議論の概要（学術会議の改革案、会員選考方法の説明、予算、意見表出に関する申し合わせなど）が紹介された。

3. 今後の分科会の進め方

本日の意見を受けて、シンポジウムの日程等に関し、本分科会の執行部にて再検討することとなった。

以上